

川内たかゆき後援会

〒889-1802 宮崎県都城市山之口町花木 2253-6  
TEL・FAX：0986（77）5298

## 《3期目もしっかり働きます！皆様のご支援に感謝します！！》

陽春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、川内たかゆき並びに後援会に対して多大なるご指導、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

令和4年を迎えた今年は、新年早々市議会議員選挙がおこなわれ皆様のご支援のおかげをもちまして、2753票をいただき3期目当選を果たすことができました。また、2月9日の臨時議会において副議長の大役を賜り、身の引き締まる思いです。世の中は相変わらずコロナの脅威にさらされており、3回目のワクチン接種が進んでおりますがいまだ終息には至っておりません。世界情勢ではロシアのウクライナ侵攻が行われ、恒久的平和が脅かされております。課題は山積しておりますが、元気みなぎる都城の実現に向け、3期目も更に更に走り、動き、伺ってまいります！より一層のご指導、ご支援を宜しくお願い致します。都城市議会議員 川内賢幸



## 【令和4年度一般会計予算成立】

2月22日から3月22日まで、3月議会が開会されました。本議会では、令和4年度の一般会計予算として**936.8億円**（前年比7.7%増）が計上され、昨年度を上回る過去最大の予算となりました。令和4年度予算では「**新型コロナウイルス感染症対策**」を筆頭に、より一層のデジタル化の推進、本市が持つ3つの宝「**農林畜産業の振興**」「**地の利の拡大**」「**人間力あふれる子どもたちの育成**」を輝かせる事業など、本市の未来発展に向けた予算編成となっています。

特に「**デジタル化の推進**」については、昨年度の33事業から77事業に増やし、デジタル化の恩恵を市民の皆様に、お届けするため予算・事業ともに拡充されています。

SMILE CITY MIYAKONOJO

幸せ上マ、みやこのじょう



### 令和4年度 当初予算の姿 “スマイルシティ都城・未来発展予算”

◎一般会計当初予算額 **936.8億円**（前年度比7.7%増）

特別会計：407.1億円（2.0%減）、企業会計：117.6億円（2.0%増）、全会計：1,461.5億円（4.4%増）

◎マニフェストを踏まえた予算配分

- ◆ 新型コロナウイルス感染症関連対策
- ◆ デジタル化の推進！
- ◆ 3つの宝を、より一層輝かす！
- ◆ 重要施策の推進！
- ◆ 市民サービスの更なる向上！
- ◆ “肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

第2次都城市総合計画  
“南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！  
“笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！

市民の幸福と市の更なる発展の実現！

## 大型インフラ整備が着々と進んでいます！！

### ◎県立競技場着々工事！

2027年に開催される予定の第81回国民スポーツ大会、第26回全国障害者スポーツ大会の会場となる新県立陸上競技場。施設の完成は2024年度（令和6年度）を見込んでいます。令和4年度は、第3団地2棟目完成、補助競技場の建設工事開始。



【第3団地2棟目は8月完成】



【1種競技場建設地の様子】

### ◎山之口駅整備事業

国民スポーツ大会に向けて、まちの玄関口となる山之口駅等をリニューアル。県立陸上競技場へとつながる、駅前の市道の歩道等も整備されます。令和4年度は用地取得などにとりかかります。事業期間は令和7年度までを予定しております。



▲現在の駅前の様子  
◀整備イメージ

### ◎山之口総合支所を複合施設へ

令和4年度夏ごろから、山之口総合支所を複合施設として改修する工事が始まります。改修範囲は、地区公民館、勤労福祉センターです。複合施設の工事は令和4年度内、令和5年度4月からの供用開始を予定しています。その後、旧総合支所解体、広場整備。



【地区公民館を総合支所へ改修。現在の建物は防災広場へ改修予定】



### ◎新「道の駅都城」整備進む！

「道の駅都城」を、本市の物産振興拠点施設として大幅にリニューアル。物産振興と交流人口の拡大による地域活性を目指します。完成は令和5年度予定。直売所、レストラン、イベント広場、キッチンスタジオ、情報発信施設、木製遊具広場。防災道の駅認定。



【新道の駅は、地場産業センターを解体して跡地に建設中。】



### ◎中心市街地複合施設完成！

令和4年4月29日に大丸跡地の民間開発部分の複合施設がついにグランドオープン。1階にはスーパーマーケット、2階はテナントスペース、3階にレストラン、4階～7階はホテル。都城市の新たなランドマークの完成です。



【ホテル名称は TERRASTA。スーパーやレストランも備える】



### ◎都城運動公園も大規模改修

令和9年開催予定の国民スポーツ大会に向けて、都城運動公園を大規模改修。特に、ソフトテニス成年男女の会場となるため、テニスコートを16面整備。更に、災害時には緊急活動拠点や備蓄倉庫として活用できる屋内競技場を野球場北側に新たに整備。



【テニスコートを新たに整備。北側に防災機能を有する屋内競技場】



### 【最近の活動報告】



【早朝の辻立ち】



【消防団活動】



【相談・要望に対する現場調査】



【どんぐり1000年の森をつくる会活動】



使って下さい！川内たかゆき！！  
皆様の困りごと、疑問に思っていること、要望等お気軽にお問い合わせください ☺

080-5602-4463（本人直通）

## ◎地の利の拡大（都城志布志道路）

### 令和6年度に都城ICまで開通見込み！！

都城志布志道路は総延長44kmの高規格道路（無料）です。全線開通すれば、都城～志布志が70分から40分に短縮されます。

令和4年3月12日に（横市IC～乙房IC：3km）が開通し、開通率は8割となりました。

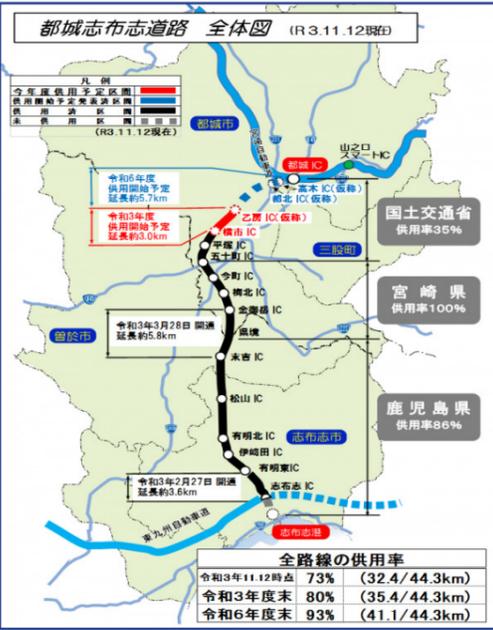
また、**令和6年度には（乙房IC～都城IC：5.7km）が供用開始予定**と発表があり、これにより本市の区間は全て開通することになります。



【乙房IC～横市IC】

【横市IC～乙房IC】

【令和6年度開通目標】



## ◎人間力あふれる子どもたちの育成

### ＜小中学校学習支援A Iドリル導入事業＞

小学3年生以上の学習にA Iドリルを導入。個別最適な学びを実現することで学力上を目指します。

### ＜小中学校ICT支援員配置事業＞

ICT機器の不具合対応や操作支援等を行うICT支援員を配置し円滑な授業をサポート。

### ＜奨学金制度の一元化＞

都城市と三股町にある3つの奨学金制度を一元化。「都城・三股みらい応援基金」として若者をサポート。

### ＜一般不妊治療医療費助成事業＞

- 一般不妊治療医療費助成：人工受精治療の自己負担分（3割）に対して助成。上限30000円。
- 検査費用助成：医師が不妊症の診断のために必要と認める検査費用を保険適用の有無に関わらず助成。



## ロシアのウクライナ侵攻に関する非難決議を採択

3月7日(月)の一般質問初日に、議員提出議案第1号として議案上程。議会提出となることから副議長による提案理由説明に臨み全会一致で可決。

### ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議

全ての人が恒久的な平和を切望する中、ロシア軍は2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵襲を開始した。また、稼働中の原子力発電所を攻撃したことは許せない暴挙である。そして、今、まさに民間人を含む多くの犠牲者を出している現状にある。

これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略行為であり、断じて容認できない。

よって、本市議会は、ロシア軍によるウクライナへの攻撃と主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、恒久平和に向けた取組みを強く求めるものである。

また、政府においては、邦人の生命・財産の保護や我が国における影響に関する対策について万全を尽くされるよう強く要請する。以上、決議する。

令和4年3月7日

都城市議会



## 市内全中学校で女子生徒のスラックス選択導入へ！！

昨年6月議会の一般質問で取り上げた、中学校制服のスラックス選択導入が4月より市内全中学校19校で導入されます。

これは、男子はズボン、女子はスカートという長年導入されていた慣例を変え、性の多様性の観点はもちろんのこと、動きやすさや防寒といった機能面の向上を図ることを目的として導入されます。

導入されるスラックスは通常のものに加え、女子生徒の体形に合わせたタイプも導入されます。



▲6月議会での質問様子  
◀今回導入される制服

教育委員会所管の「スポーツ振興課」が廃止され、新たに商工観光部に「スポーツ政策課」を新設。

「国民スポーツ大会準備室」並びに「企業立地推進室」を、「国スポ・障スポ準備課」「企業立地課」へ昇格。この他、土木部内に「技術検査室」、総合政策内に「土地利用対策室」が設置されるほか、福祉、デジタル、都市計画、環境業務等に新たな担当が位置付けされます。

### 市役所行政組織の見直しについて

令和4年4月1日より、市役所内の組織機構の再編が行われます。

「市民生活部」廃止 → 「地域振興部」を新設。

「コミュニティ文化課」廃止 → 「地域振興課」を新設。

各総合支所の市民生活課と地域振興課を統合し「地域生活課」を新設。

総合支所長は地域生活課長が兼務となる。

## (1) 新型コロナウイルスワクチン接種費

デジタル

6億8,630万円

○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたワクチン接種を引き続き実施！

《3回目接種》

2回目接種完了した18歳以上の方  
[65歳以上：6か月以上経過 64歳以下：7か月以上経過]  
※接種の進捗状況により、6か月に前倒しする場合があります。

《1・2回目接種》

5歳以上の未接種者のうち接種を希望する方  
[5～11歳は3月から接種開始]

《接種時期イメージ》

年月	区分	R4.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
接種時期	3回目接種	●高齢者(65歳以上)									
	1・2回目接種	●一般(18歳～64歳)					●接種を希望する未接種者(12歳～)				
		●子ども(5歳～11歳)									

### 接種するワクチンの種類は混合もあり得る

当初、市民の皆様へ案内していた内容では集団接種会場は「モデルナ」、個別接種は「ファイザー」のワクチンを使用すると案内していましたが、3月8日にファイザーに接種が偏る傾向があることから、ファイザーワクチンの不足を考慮し、医療機関において週当たり240人を超えて接種を行う場合、**超過分をモデルナ接種する方針に変更されました。**

ワクチンの組み合わせ	抗体価
ファイザー → ファイザー → モデルナ	抗体価は 上昇
ファイザー → ファイザー → ファイザー	

出典：Munro APS, et al. The Lancet. December 2021

## R4当初予算 デジタル化関連予算

**77事業 11億6,271万円**  
(うち新規 33事業 4億5000万円)

	事業数 (うち新規)	予算額
①市民サービス	41 (19)	7億2,275万円
②自治体経営	18 (9)	3億1,204万円
③地域社会	18 (5)	1億2,792万円

## ◎ふるさと納税活用事業

令和3年度(4月～12月)の寄付額：**127億6992万円**。(令和2年度は135.2億円。3度目の日本一となった。)

**当初予算では102億円、249事業に活用。**残金約2.6億円は、今後の補正予算で活用予定。

寄附目的	活用事業数	寄付額	寄附目的	活用事業数	寄付額
子ども支援	114	48億円	長寿支援	9	3億円
まちづくり支援	5	5億円	災害対策支援	33	5億円
環境支援	26	7億円	人口減少対策支援	9	2億円
スポーツ・文化振興支援	14	3億円	指定なし(市長におまかせ)	39	30億円

## ◎農林畜産業の推進（主な事業）

### ＜6次化商品開発共創事業＞

生産者と専門家が共同で新商品を創造し儲かる農業実現へ。新たな販路開拓を更に強化。

### ＜スマート農業促進事業(拡充)＞

スマート農業セミナーやスマート農業機器の普及促進を図るため機器導入を支援しスマート農業実装推進。

### ＜養豚生産性向上対策事業＞

優れた種豚導入、人工授精活用の取組を支援。増頭や作業の省力化に加え、豚熱対策として資材導入支援に精液保管庫を追加。

### ＜作業省力化・分散化支援事業＞

スギコンテナ苗の普及促進するとともに、作業の省力化や分散化を図ることで計画的・効率的な森林整備を推進。露地苗とコンテナ苗の購入価格差額分を事業体に対して支援。

### ＜林業担い手支援事業＞

林業大学の卒業生に対して機材等の購入費や家賃の一部を補助。下刈り作業員確保のため、雇用事業者へ1人当たり1日3000円を支援。

